

共催セミナー (一般社団法人日本エステティック協会)

## 近年における生活者の美容意識・行動について ～web調査の結果から～

村上 泉子

花王株式会社 化粧品事業部門  
ビューティリサーチ&クリエーションセンター



“ダイバーシティ&インクルージョン”という言葉が使われて久しくなるが、美容業界に携わる我々にとっても、生活者の美容意識と行動に関しては、重要な関心事の一つであろう。新型コロナウイルスの影響を受けた2020年以降、生活者の美容意識と行動は大きく変化し、ますます多様化してきている。本講演では、生活者を対象としたweb調査でのアンケート結果を中心に、昨今の生活者がどのようなことに関心を持ち、美容に取り組んでいるのかを紹介する。

### (1)美容意識・スキンケアに関する意識と行動

メイクアイテムは安いもので済ませる一方で、スキンケアにお金と時間をかける意識が高まっている。

丁寧なスキンケアを行おうとする意識やスキンケアへかける平均月額など、ライフステージによっても、その意識や行動の差があり、特徴みられる。

### (2)エステティックサロンに対する興味関心

エステティックサロンの利用率や今後の利用意向は、増加傾向にある。特に10代、30代で、昨年までの利用率は大きく増加している。

### (3)スキンケア製品の利用率の変化

クリーム、日やけ止め、パックなどの利用率の増加が目立つ。

### (4)男性のスキンケア意識

洗顔料、化粧水などのスキンケア製品の使用実態は、男女間の差はほとんどない。

インターネットやSNSなど、多種多様のメディアの普及により、情報が簡単に入手できるようになったことで、美容に関する知識や製品に対する生活者の関心は、一層高まるとともに、複雑且つ多様に広がっていく。昨今の生活者の意識を理解することで、美容意識の変化や将来の展望について考えてみたい。みなさまの日々のサービスや技術アップなどの活動を進めていくうえで、少しでもヒントとなれば幸いである。

## 略 歴

生活環境や生体リズムが肌に与える影響など、長年、皮膚の生理機能、肌評価に関するヒト計測研究に携わる。現在は、これまでの研究活動で得た知見を活かし、肌の知識や一人ひとりに寄り添ったお手入れアドバイスなど、さまざまな形で美容情報の発信を行っている。博士(工学)。